

Maison de Housetec

メゾン・ド・ハウステック

ハウステックのあるお家 March 2025



商品のトレンドや暮らしに役立つ情報をお届けします！

新生活の準備に『スペパ』を取り入れてみましょう



「スペパ」とは「スペースパフォーマンス」の略語で、限られた空間を有効活用してより機能的で快適な空間を作り出すことを目的とした考え方を指します。「コスパ(コストパフォーマンス)」は価格に対してどれだけ価値があるか、「タイパ(タイムパフォーマンス)」は時間に対してどれだけ成果を出せるかを表すのに対し、「スペパ」は「空間」そのもののパフォーマンスを最大化することに焦点を当てています。



スペパはなぜ注目される？

特に人口が集中する都市部では、住居スペースが狭くなる傾向にあります。また、リモートワークが定着し在宅時間が長くなったことで、自宅の限られた空間を有効活用し、快適に暮らしたいと考える人が増え、「スペパ」への関心が高まったと考えられます。

スペパを
高める
メリットは？

- 1 空間を有効活用することで動線がスムーズになり、家事も仕事も効率アップ！
- 2 機能的な設備を選ぶことで、無駄な家具や収納用品の購入費用を削減できる！
- 3 整理整頓された空間は、掃除がしやすいだけでなく心にも余裕が生まれ、生活の質が向上！



『スペパ』を高めるための具体的な方法

デッドスペースを作らない

家の中で使っていない空間はありませんか？収納はデッドスペースを作らないことが重要です。例えば棚の上が空いていたら棚板を増やす、普段は使わないスーツケースの中に季節外のモノをしまうなど、空間を見直してみましょう。



用途が広い収納を選ぶ

収納用品は、特定のモノ専用ではなく、汎用性が高く見た目もシンプルなものを選ぶと、空間全体がスッキリとした印象になります。



浮かせる収納を有効活用

壁面に取り付けられる棚などに軽いモノを収納すれば、床を有効活用できます。浮かせる収納は床面の掃除がしやすいというメリットもあります。



モノの収納位置を決める

決められた位置に収納することで探し物が減ります。またよく使う物は取り出しと片付けがしやすい場所に置くようにしましょう。

生活動線に沿って家具を配置

生活動線を考えて家具の配置を変えるだけで、モノの収納場所がスムーズに決まり、使い勝手も格段によくなります。その場所で何をするのかという目的から必要なものをリストアップし、収納位置を決めていきましょう。

収納家具を間仕切りに

リモートワークをするスペースと生活スペースの間仕切りとして、オープンシェルフを使うのも効果的。空間を閉鎖せずに区切れるため広く感じられ、両側からモノを出し入れできます。



キッチンも『スベパ』ですっきり収納 **marule**

System Kitchen

Mine Selection

限られたスペースを有効活用する、便利で使いやすい収納アイテムをご紹介します。

ゴミ箱付きシンクキャビネット



三角コーナーの生ゴミも水垂れの心配が少なくサッと捨てられる位置にゴミ箱を内蔵したシンクキャビネットです。扉に連動してゴミ箱のフタも自動で開閉します。
置き場所に困りがちなゴミ箱をキャビネットに内蔵することで、キッチン空間をすっきり保てます。
(ゴミ箱容量:36リットル)

スライドマグネットラック

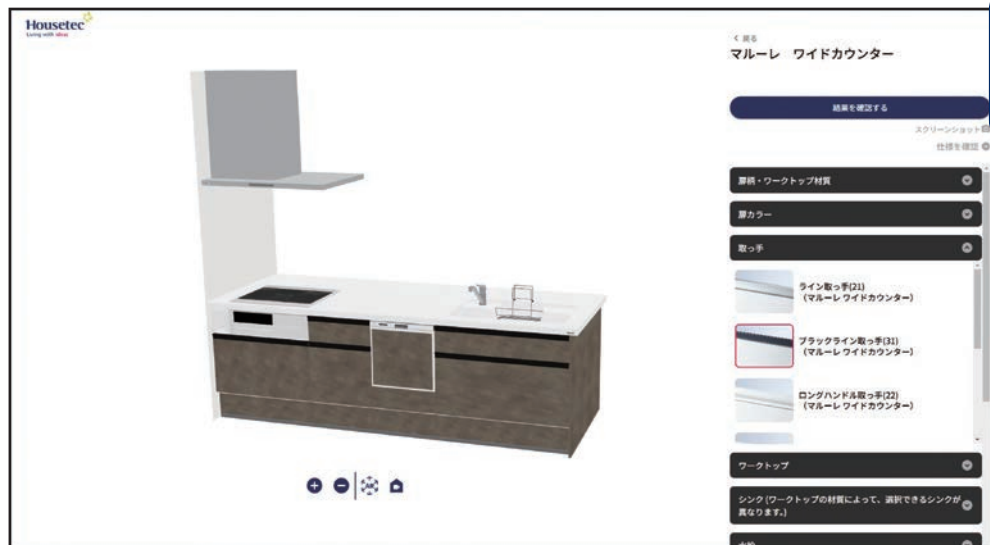
自分でカスタマイズもできる!



コンロ周りで使う調味料やお玉、フライ返しなどのレードル類をまとめて収納できます。
付属のフックやラックはボードの穴位置を選んで取り付けられるので収納するものに合わせてお使いいただけます。
ボードはマグネット対応です。

システムキッチン 3D/ARシミュレーター公開中!

Web上で手軽にシステムキッチンの各パーツを3Dで変更するシミュレーションができ、選んだ組み合わせで生成した3Dデータをその場でAR・実寸大表示することもできます。



ARとは?

現実の環境にデジタル情報を重ね合わせて表示する技術のことです。

好みの組み合わせが選べるキッチンのシミュレーションです。スマートフォン・タブレットを使えば ARで実寸大のキッチンの設置イメージが確認できます。

システムキッチン
シュミレーターは
こちら!



機関紙「メゾン・ド・ハウステック」 企画:株式会社 ハウステック 販促企画部

お問い合わせ先